1. アプリの起動は、下記のアイコンをクリックする。(デスクトップにアイコンは作られません)

く ドング、設定、ドキュメントの使来	
すべて	< 戻る
MyCloud JUEPL	
Mypace_counter_f 新規	
N	
Notification Manager for Acrobat Reader	
0	

2. アプリ起動により下記のフォーム画面が表示されます。(画面は常に最前面) 歩く準備ができたら最初に開始ボタンを押してください。

			切台	
Mypace_counter_f				- 0/ ×
マイペー	ス階段昇降	锋力ウン会	<b>9</b> — 2025	/2/18 10:33 :44
			スタート	
Sub 3			カウント	
( <u>%</u> !) 5 💃		[	D かかった時間	
	$\checkmark$		平均時間/回	
Fight (	開始	停止		→ カウント音on
21~-2				´○ カウント 音off
	← K∕	B スペース	キーで COUNT UP	?! 閉じる
	onにするとカウン on/off はいつで 起動時はonになっ	→アップ時に電 ●も切り替え可 ●ています。	፪子音(ポロロン♪); 「能です。	が鳴ります。

**3**. 開始ボタンクリックにて、下記の画面に変わったら、パソコンから一旦離れて、階段を一往復してください。 一往復して戻ってきたら、キーボードのスペースキーを押してください。



**4**. スペースキー押下にて、下記の画面に変わったら、またパソコンから一旦離れて、階段を一往復してください。 ー往復して戻ってきたら、キーボードのスペースキーを押してください。



5. 下記の画面は、上側が2回往復した時点で、下側は10回往復した時点の表示です。

Mypace_counter_f				- 🗆 X
マイペーン	<b>、階段昇</b>	降カウング	<b>7</b> — 2025	/2/18 10:38 :10
			スタート	10時37分00秒
3		2	カウント	10時 37分 58秒
( <u>@!)</u> (5) 💃			・ かかった時間	58秒
			平均時間/回	29秒
Fight	Fight!	停止		● カウント 音on ○ カウ`小 音off
\$ 21-2				0 /5 / 2011
	<u> </u> ← K,	/B スペース	キーで COUNT UP	! 閉じる



6. 10回の往復で終わる場合、停止ボタンを押すと、下記のように 開始ボタンの表示に変わります。



**7**. 開始後、カウントが1回以上のときに、停止ボタンを押さずに閉じるボタンを押すと まだ停止ボタンが 押されていない旨の注意メッセージが表示されます。

カウントが1回以上あるときはかならず停止ボタンを押してから閉じてください。

Mypace_counter_f				- 0 X
マイペー	ス階段昇降	降カウング	<b>7</b> — 2025	/2/18 13:24 :00
			スタート	13時21分20秒
SUN 3		5	カウント	13時23分50秒
(% <sup>!</sup> ) 🔊 💃			コ かかった時間	2分30秒
		$\downarrow$	平均時間/回	30秒
Fight !	Fight	停止		● カウント 音on
21-2	注意			× O ガウント 音off
	← <sup>まだ停」</sup>	トボタンが押されていないため	、フォームを閉じることができません!	閉じる
			ОК	]

8. フォーカスが他のアプリ等に移動すると、下記の様に画面が交互に表示されてフォーカスを戻す様に 注意メッセージが表示されます。 このフォームのどこかをクリックすればフォーカスが戻り、通常の画面に戻ります。



フォーカスを失うとこの部分の文字が薄く表示されます。

※フォーカスが他のアプリ等に移動してる時の注意点 キーボードのスペースキーを押下したとき、他のアプリ(例えば Excelのシート)のデータが 書き変えられてしまうことがありますので特に注意願います。(具体例は9項参照)

※スペースキーを押すときは本アプリがフォーカスを失っていないか注意願います。 ・フォーカスを失った時の注意メッセージが表示されていないか ・カウント値はプラス1アップしているか ・カウント時の音onの時は電子音が鳴っているか

※最善は、他のキーボード入力を伴うアプリは全て閉じて本アプリだけを起動して使われることをお薦めします。

# 9. 注意点

くその1>

このアプリのフォーム画面は常に最前面に表示するように設定しています。 普通のアプリは後で起動したアプリの方が最前面に表示されますが、このアプリは常に最前面に 表示されます。但し、最前面に表示されていてもフォーカスは後で起動したアプリ側に移っている ので注意が必要です!

例えば

他のアプリ(Excel)を閉じようとしても何故か閉じてくれない。警告音も鳴ります。この時Excelが 注意メッセージを出していたのが、フォーム画面で隠れていてメッセージに気づかなかったため 少し慌てることがあります。

この場合は、フォームの最小ボタンを押して確認願います。そうすれば、メッセージの確認ができ 閉じない理由がわかります。



<その2>

フォーカスが他のアプリ等に移動していることに気づかずにキーボードのスペースキーを押した時 他のアプリのデータが書き変えられる恐れがあります。

例えば

Word編集中のままで一旦中断し、本アプリを起動して階段歩行をしようとしたとき、 何らかの要因(意図せずマウスでWordをクリック)でWord にフォーカスが移り、そのことに 気づかなかった場合Word文書にスペースが入力されます。



次ページへつづく

## 前ページよりのつづき



WIII23     マ     文書1 - Microsoft Word     -     ×       7740     ホーム     挿入     ハージレ(アウト     参考資料     差し込み文書     校園     表示     ▲       10.5     ・     エ     ム     シ     エ     ム     シ     ▲     ▲       1123     ・     ホーン     挿入     ハージレ(アウト     参考資料     差し込み文書     校園     表示     ▲     ▲       115     ・     エ     日     ・     ・     日     ・     ●     ●       115     ・     エ     日     ・     日     ・     ●     ●     ●       115     ・     エ     日     ・     日     ●     ●     ●       115     ・     エ     日     ●     ●     ●     ●     ●       115     ・     エ     日     ●     ●     ●     ●       115     ・     日     ●     ●     ●     ●     ●       115     ●     ●     ●     ●     ●     ●     ●       115     ●     ●     ●     ●     ●     ●     ●       115     ●     ●     ●     ●     ●     ●     ●       115     ●     ● <t< th=""></t<>
図     1     2     3     ▼     文書1 - Microsoft Word     -     -     ×       アイル     ホム     挿入     ページレ(アウト     参考資料     差し込み文書     校園     表示     ●     ●       ●
アイル     ホーム     挿入     ハージレ(アウト     参考資料     差し込み文書     校問     表示     ▲       ド     H     N     P     I     N     P     I     N
MS 明朝(本文の7セン、10.5 、 産 函 貼り付け い か、 型、 A、 Ax、 Ax、 A、
B J U → abe k, x <sup>*</sup> 例 BD/dth A · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
・ ダ A・ A・ Aa・ A ・ A G 2 2・ 田・ A・ 2↓ 3・ クリップボード G 2オノト G 段落 G スタイル G
マイペース 階段昇降力ウンター~
نه
*
▼ ページ: 1/1 文字数: 14 🕤 日本語 挿入モード 🛛 🗐 🖬 🗔 🔅 三 100% ー 🔶 (十)

<その3>

スクリーンセーバーを設定しているとき、

設定時間がスペースキーを押すまでの時間より短い場合は、ディスプレイの画面は スクリーンセーバーの画面になります。その状態でスペースキーを押した場合、 画面が元に戻るだけでカウントは行われません。もう一度スペースキーを押す必要があります。 スクリーンセーバーの設定時間は十分長くした方が良いでしょう。

### くその4>

電源オプションの設定において、

ディスプレイの電源を切る設定時間が、スペースキーを押すまでの時間より短い場合、 ディスプレイの画面は真っ黒になっていますが、カウントアップは正常に行います。

また、音がonであれば、音は鳴りますが、ディスプレイ経由(HDMI)で音を鳴らしている場合は、 キーを押してからディスプレイの電源が入り立ち上がりまでの時間を要するため正常に鳴らない 可能性があります。

目でカウント値が確認できないので、設定時間は十分長くした方が良いでしょう。

<その5>

電源オプションの設定において、

コンピュータをスリーブ状態にする設定時間が、スペースキーを押すまでの時間より短い場合、 パソコンはスリーブ状態となり、キーは受付できません。

ー旦、パソコンの電源ボタンを押してから(PIN番号設定の場合は入力要)の再開となるので 設定時間は十分長くした方が良いでしょう。

<その6>

カウント音がonのとき電子音が鳴りますが、Windows11のメッセージが出る時などに鳴る 電子音と同じような音色なので、お互いの鳴るタイミングによっては勘違いすることがある かも知れませんのでご留意ください

### <その7>

カウント音がonのとき電子音が鳴りますが、音楽を聴きながら実行する場合は 音楽プレイヤーの音量を抑えめに下げていただき、カウント音の方が大きく 聞こえるようにボリューム調整することをお薦めします。 音楽プレイヤーの音にかき消されて聞こえないことがありますのでご留意ください。

<その8>

キーボードのスペースキーを押すとき、スペースキーに隣接するキーは押しても 無効となるだけですが、特殊キー(例えばwindowsマークなど)はWindows-OS上で 働きますので、スペースキー以外はできるだけ押さないようご注意願います。

### 10. その他

①本ソフトの著作権は作者であるTthh330が所有しています。
 ②本ソフトはフリーソフトです。使用に関しては原則自由です。
 ③本ソフトを使用して発生した問題は、利益、損害に関わらず作者は一切の責任を負いません。
 ④本ソフトの一部または全部の内容を無断で変更・改造することは禁止します。